

6

道路通行量調査

6 . 道路通行量調査

(1) 調査概要

市内主要地域における人及び自転車の通行量を把握するため、以下の通り道路通行量調査を実施した。

調査対象

以下の市内5地点（商業統計上の商店街）において実施した。

No.	調査地点名	地点の詳細	対象	
			歩行者	自転車
1	福生駅東口	自由通路上		×
2	福生駅西口	モスバーガー前		
3	銀座通り入口	立体駐車場前		
4	国道16号沿い	フレンドシップパーク		
5	牛浜駅東口	オザムバリュー前		



調査項目

以下の項目について、各地点で方向別に目視でチェックした。

- ・手 段 歩行者、自転車（福生駅東口を除く）
- ・性 別 男性、女性
- ・年 代 若年層（10代）、ファミリー層（20～50代）、高齢者層（60代）

実施概要

各地点において、以下の通り計2日間（平日、休日）の調査を行った。

調査日	調査時間	天気
平成 21 年 5 月 15 日（金）	8：00～20：00	曇り
平成 21 年 5 月 16 日（土）	8：00～20：00	曇り時々雨

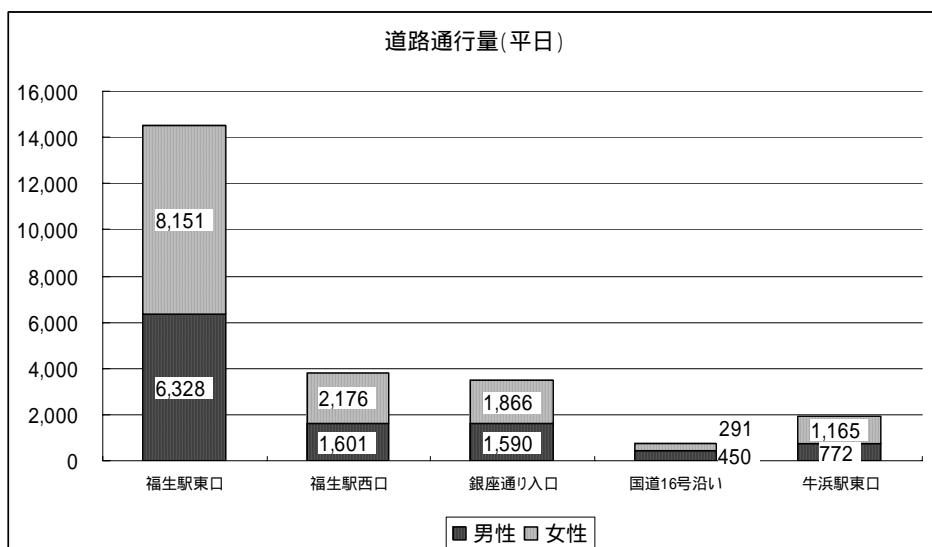
（2）結果概要

平日の道路通行量

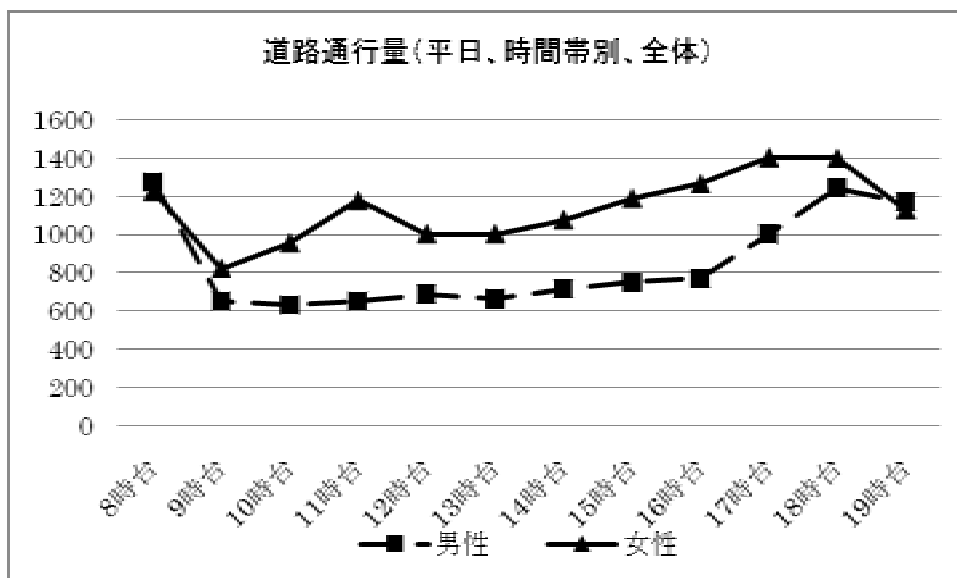
「女性」「ファミリー層」が最も多く通行する。

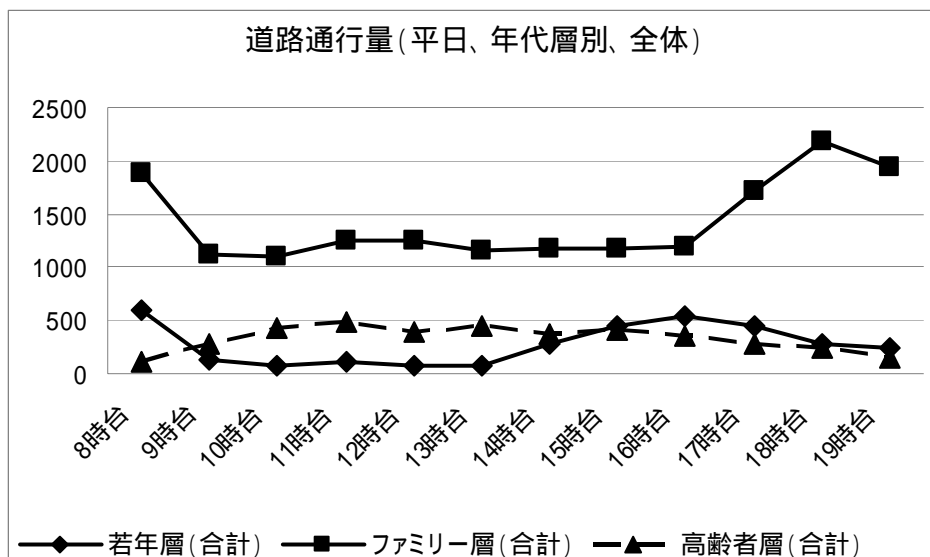
福生駅東口を通行する人数が最も多く、2番目に多い福生駅西口の通行量と比べて約4倍、最も少ない国道16号沿いの通行量と比べると約20倍となっている。男女別・通行手段別で各地点を見ると、国道16号沿いだけが男性が女性を上回り、自転車が歩行者を上回る。

No.	調査地点	平日 (歩行者・男)	平日 (自転車・男)	平日 (歩行者・女)	平日 (自転車・女)	平日(合計)
1	福生駅東口	6,328	0	8,151	0	14,479
2	福生駅西口	1,404	197	1,816	360	3,777
3	銀座通り入口	1,015	575	1,180	686	3,456
4	国道16号沿い	154	296	127	164	741
5	牛浜駅東口	602	170	791	374	1,937
	合計	9,503	1,238	12,065	1,584	24,390



市内全域で時間帯別の通行量を見ると、ほぼ全ての時間帯で女性が男性を上回り、18時台に最大値に達する。年代別に見ると、午前中に高齢者層、午後には若年者層が最大値に達するが、通行量のほとんどはファミリー層で占められていることがわかる。



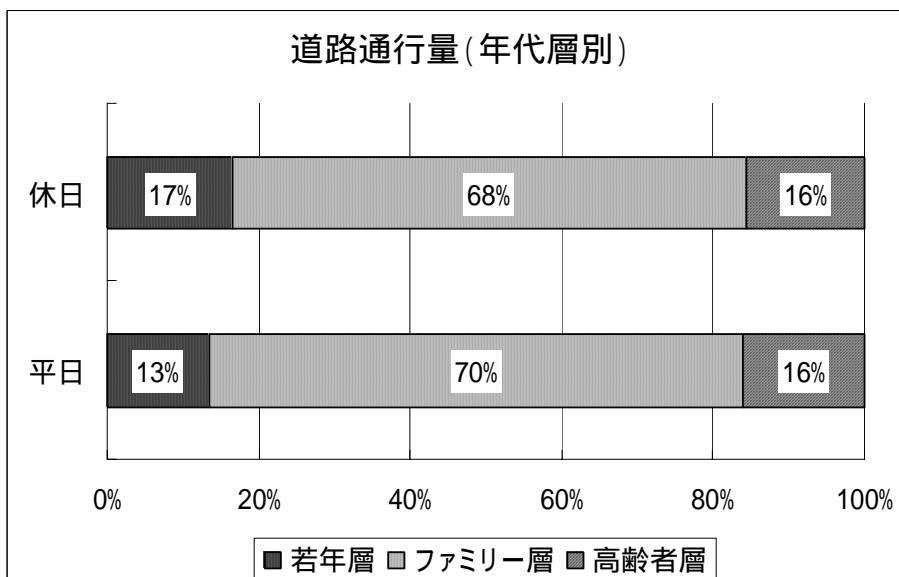
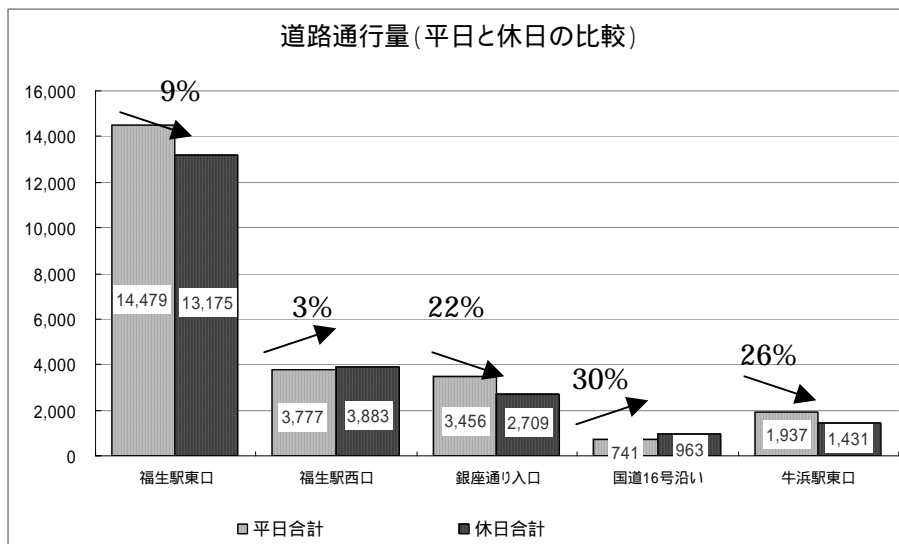


休日の道路通行量

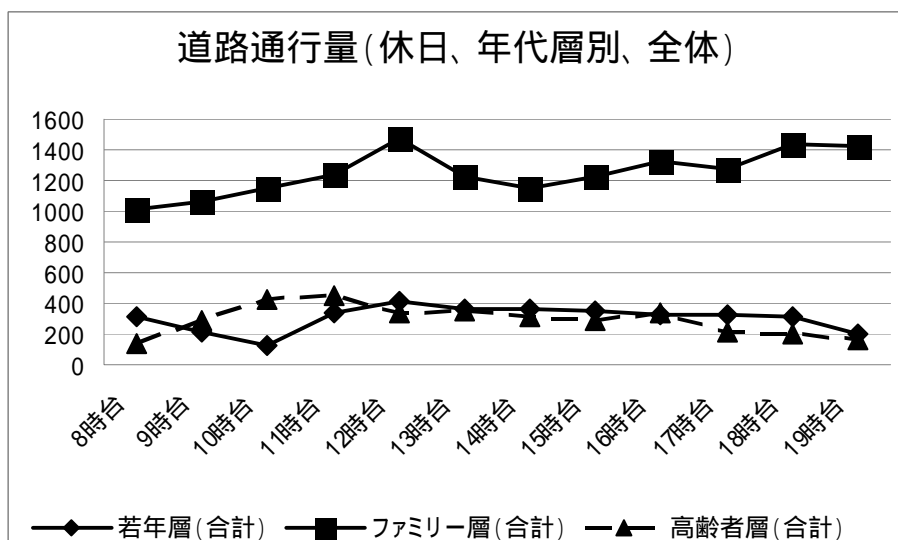
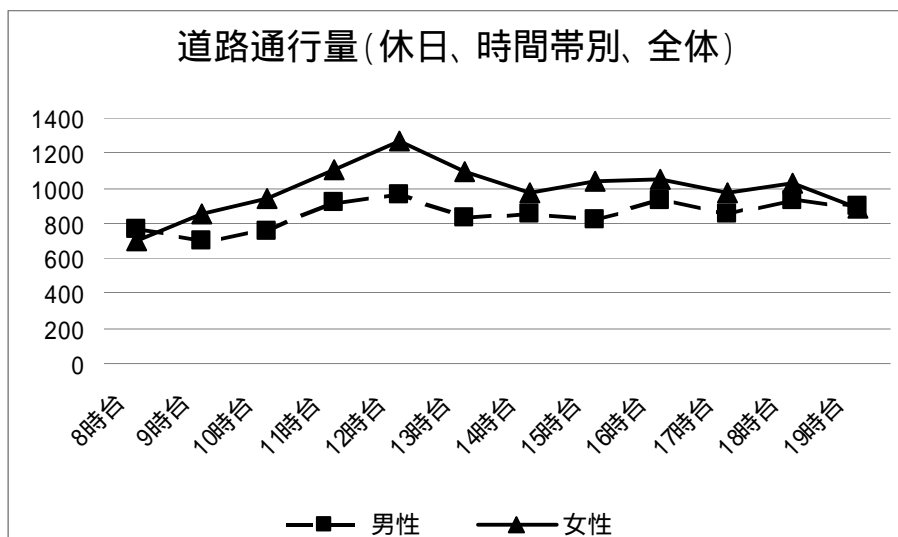
「福生駅西口」「国道16号沿い」は平日より通行量が増加。

福生駅東口が圧倒的に多いが、平日と比較すると減少。福生駅西口は横ばい、銀座通り入口、牛浜駅東口では減少。一方で、国道16号沿いは大きく増加に転じ、男性が女性を上回る構成は変わっていないが、歩行者と自転車の割合が逆転している。

No.	調査地点	休日 (歩行者・男)	休日 (自転車・男)	休日 (歩行者・女)	休日 (自転車・女)	休日(合計)
1	福生駅東口	5,910	0	7,265	0	13,175
2	福生駅西口	1,438	416	1,598	431	3,883
3	銀座通り入口	776	458	889	586	2,709
4	国道16号沿い	343	260	254	106	963
5	牛浜駅東口	441	196	550	244	1,431
	合計	8,908	1,330	10,556	1,367	22,161



市内全域で時間帯別の通行量を見ると、ほぼ全ての時間帯で女性が男性を上回り、男女とも 12 時台に最大値に達する。年代別では、午前中に高齢者層、午後に若年者層が最大値に達するが、通行量のほとんどはファミリー層で占められている。

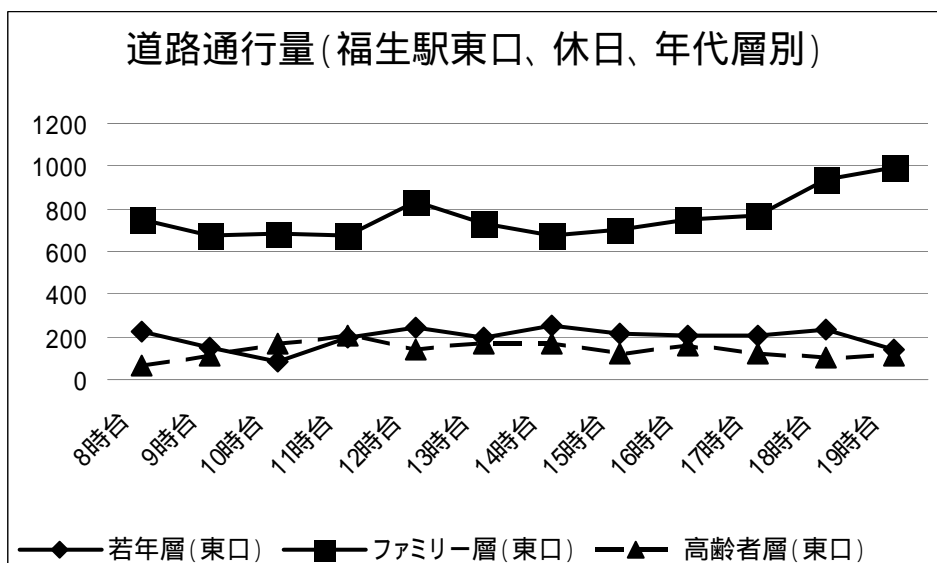
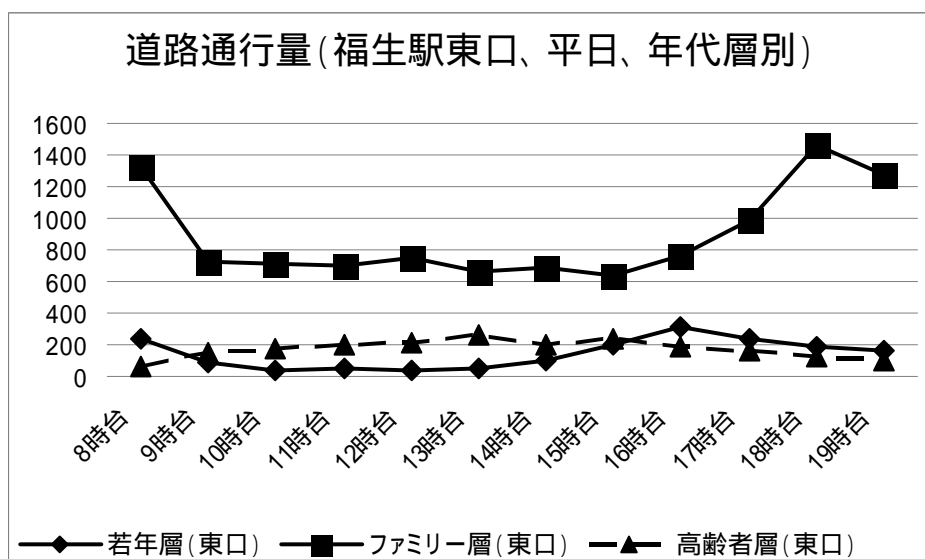
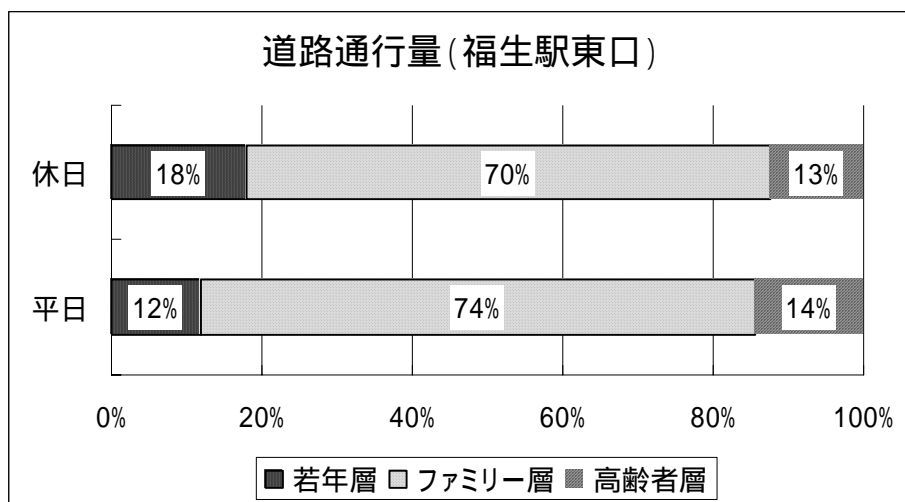


個別地点における道路通行量のポイント

ほぼ全ての地点において高齢者層は午前中に通行量が最大となる。

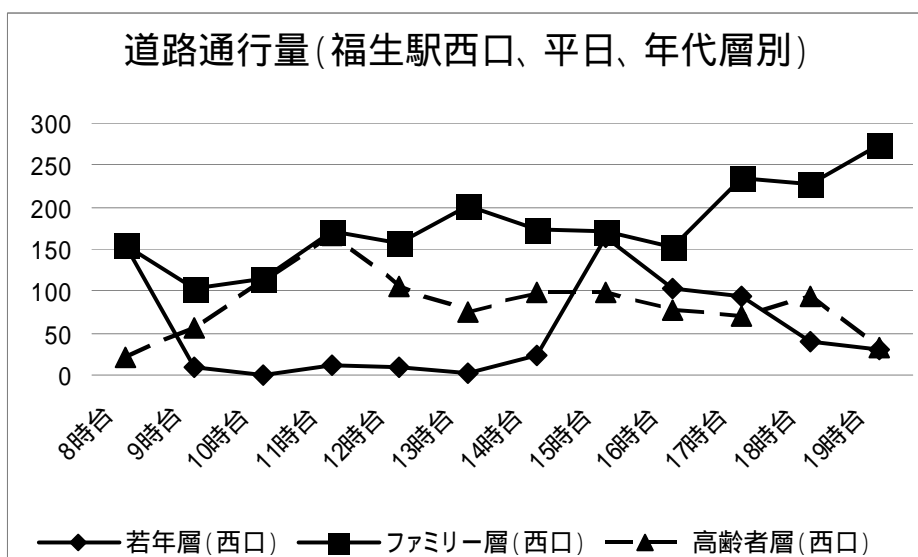
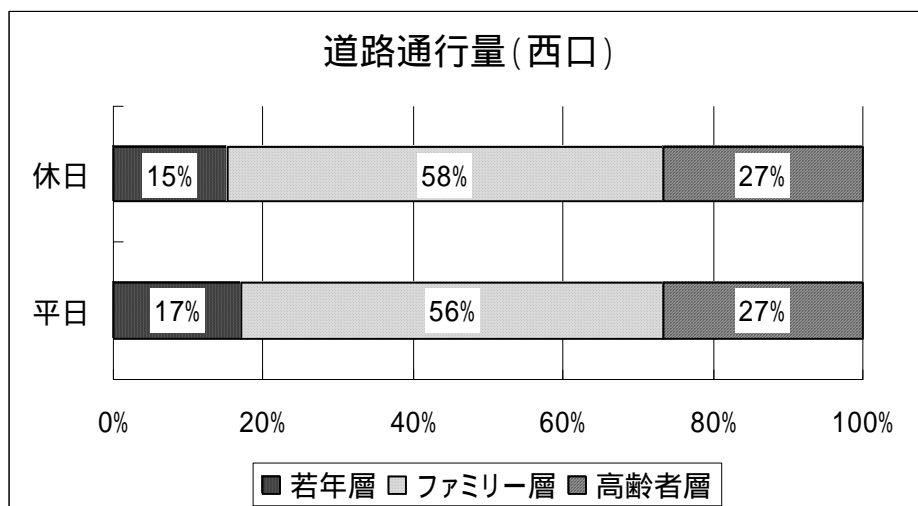
(ア) 福生駅東口

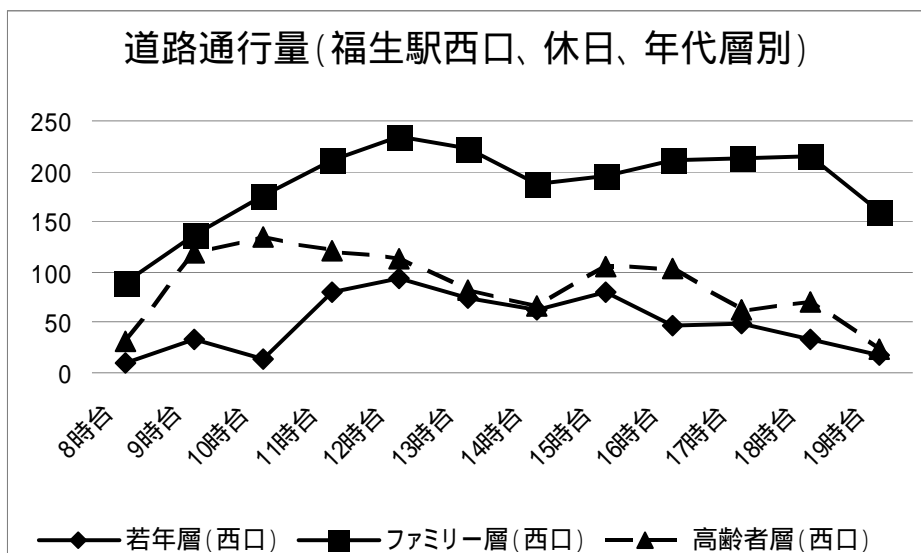
高齢者層は平日・休日の差なく 1 日を通して横ばい。若年層は平日 16 時台、休日は 14 時台にピーク。ファミリー層は平日・休日ともに 18 時台以降にピークとなっている。



(イ) 福生駅西口

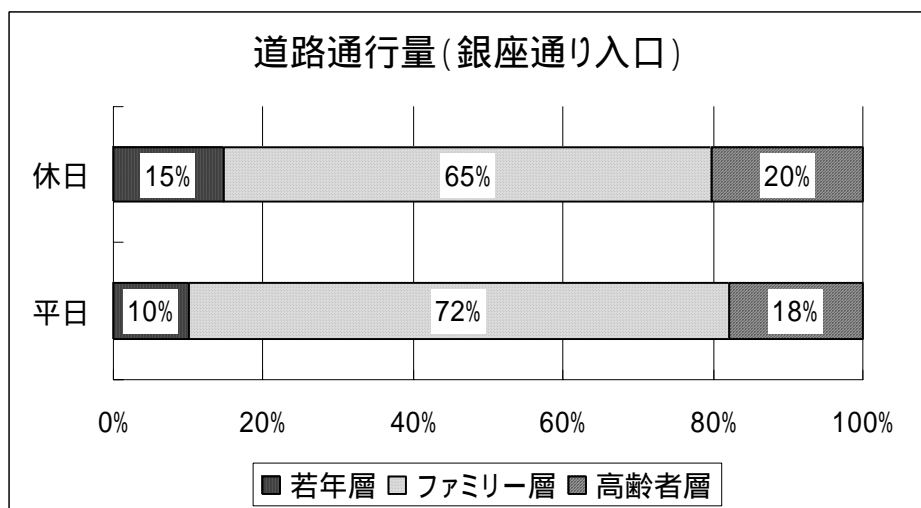
平日・休日での通行量の変化が他地域と比べて小さい。また、他地点と比較すると若年層と高齢者層の比率が高い点に特徴。若年層は平日の8時台・15時台にピークを迎え、15時台ではファミリー層とほぼ同値となる。高齢者層は平日・休日とも午前中に最大値を示し、それぞれの時点でファミリー層と並ぶまで増加している。

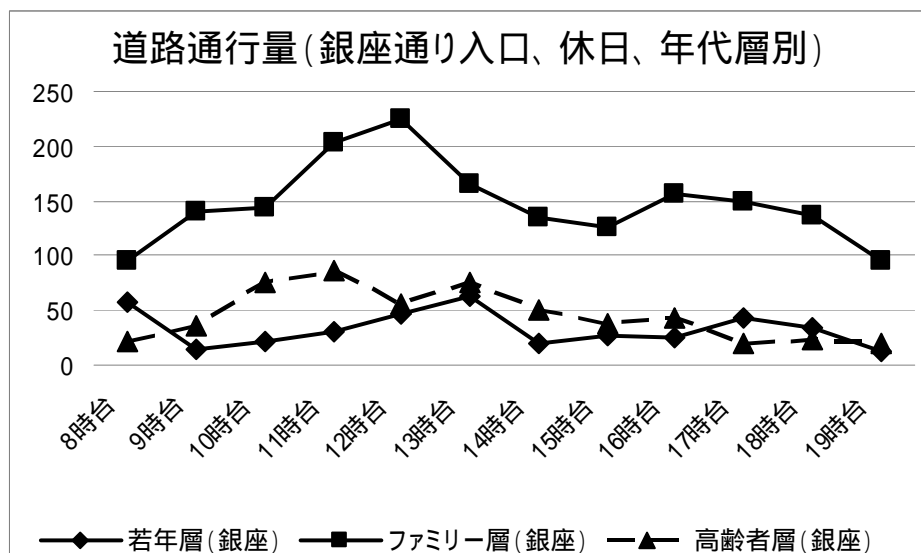
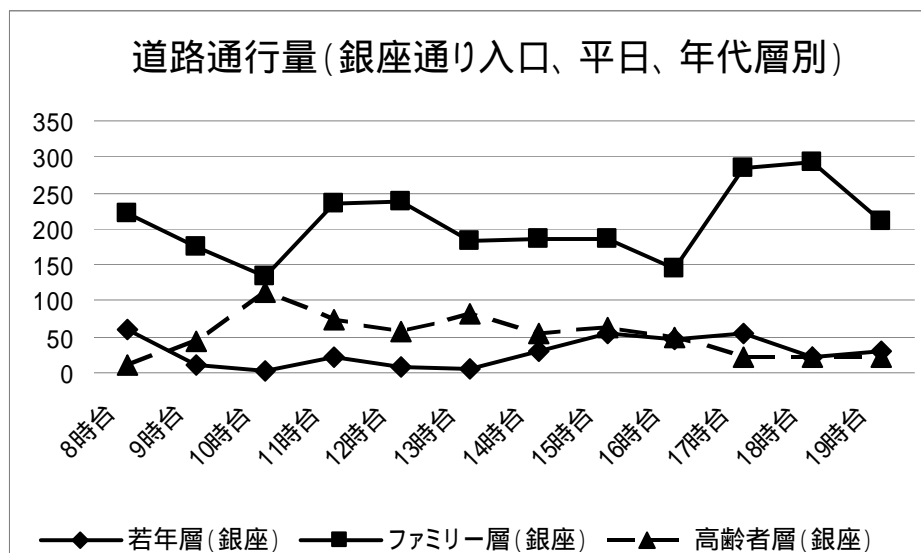




(ウ) 銀座通り入口

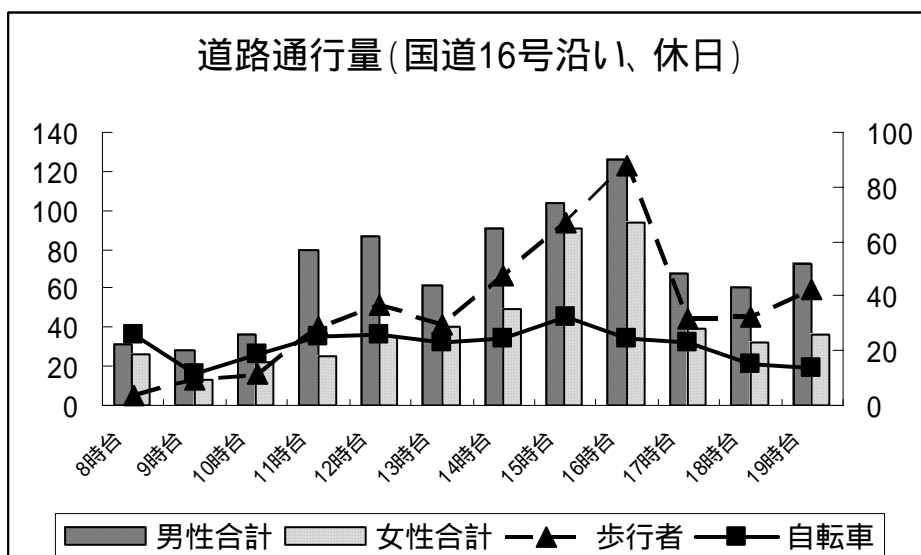
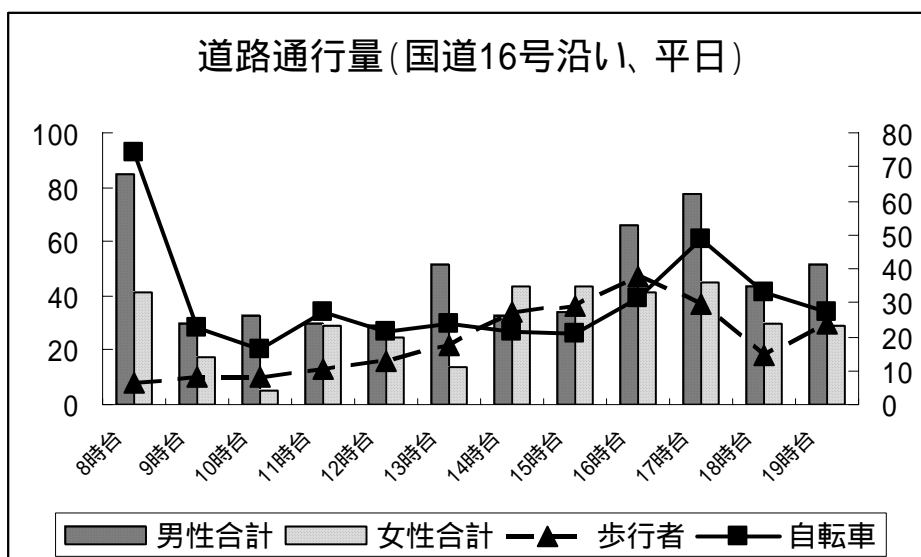
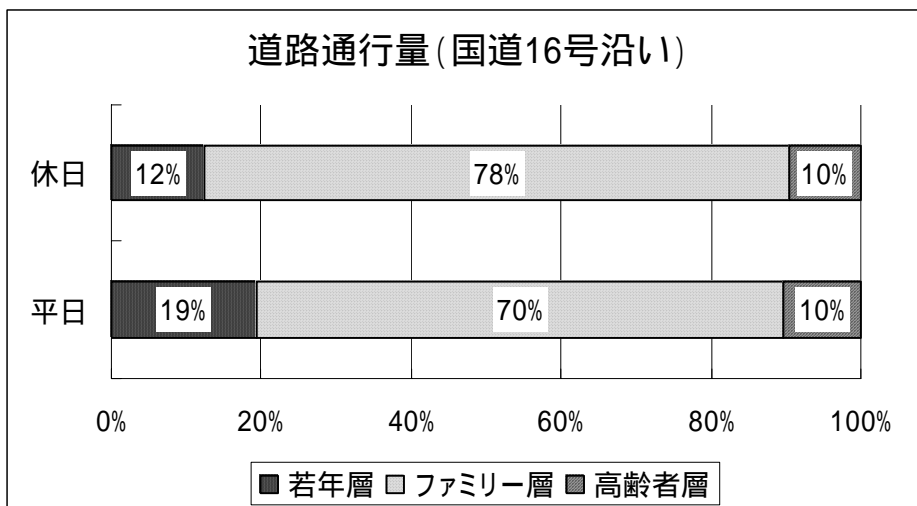
若年層のピークは平日は 15 時台、休日は 13 時台にあるが、西口に比べて共に少ない。高齢者の最大値は平日・休日ともに午前中にあり、平日 10 時台にはファミリー層と並ぶ。ファミリー層のピークは平日は 12 時と 17 時以降にあるが、休日は 12 時台に最大となった後は下降。





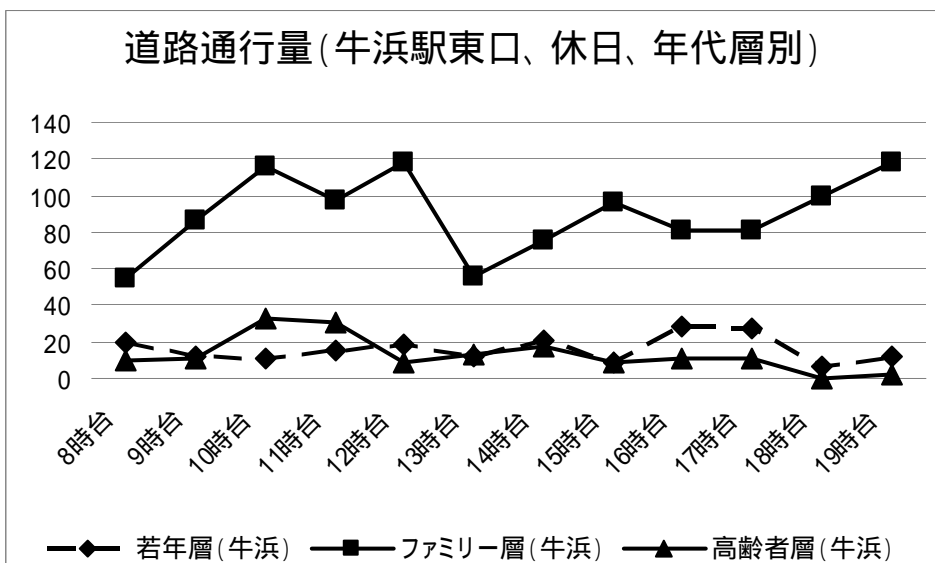
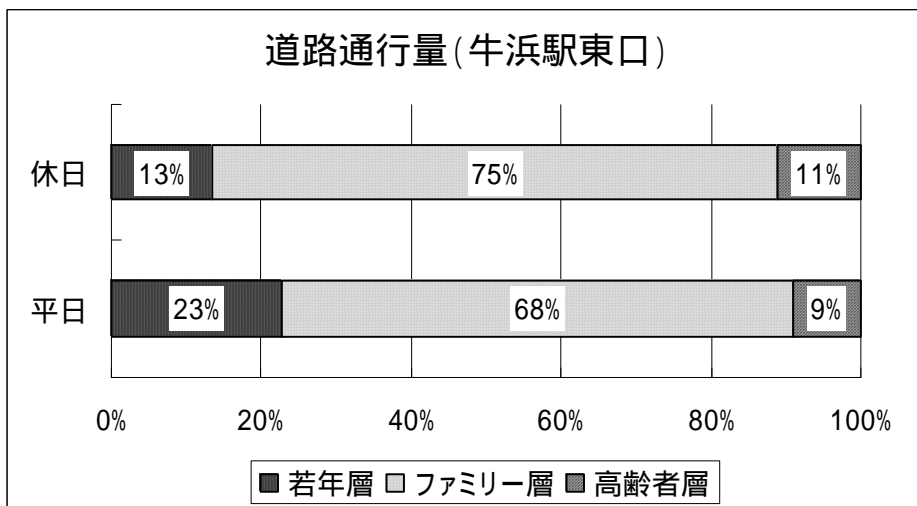
(エ) 国道16号沿い

他地点と比較して大きく通行量が少ないが、休日の通行量が平日より30%増加する点で他地点とは異なる特徴を有する。平日、休日の違いや時間帯の違いに関わらず、男性の数が女性の数を上回る。また、平日はほぼ1日を通して自転車が歩行者を上回るが、休日は逆転する。



(オ) 牛浜駅東口

若年層、高齢者層共にピークは午前中にあるが、他地点と比べて低調。ファミリー層については、平日は10時台と15時台、休日は10~12時台と18時台以降に増加するが、その後は大幅に落ち込むなど、1日を通した通行量にばらつきが大きい。



商業者アンケート調査との比較

商店が営業していない時間帯の通行量が多い。

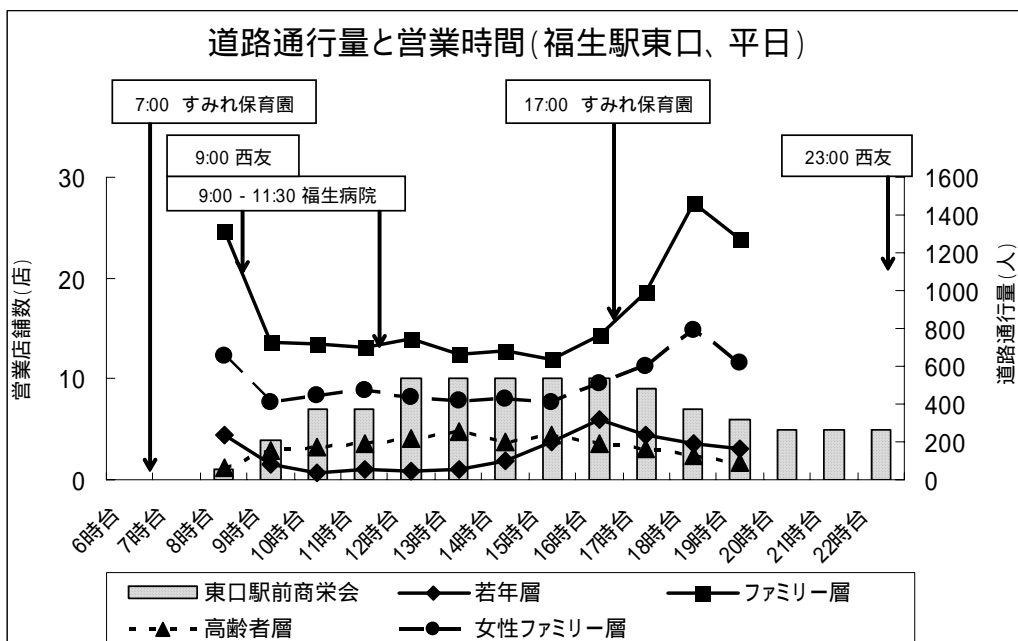
道路通行量の変動要因を把握するため、調査地点付近の学校、保育園、病院等は次の図の通り。



道路通行量調査の結果と商業者アンケート調査結果（営業時間（開店時間、閉店時間））とを対比すると、各調査地点では次の通りとなった。

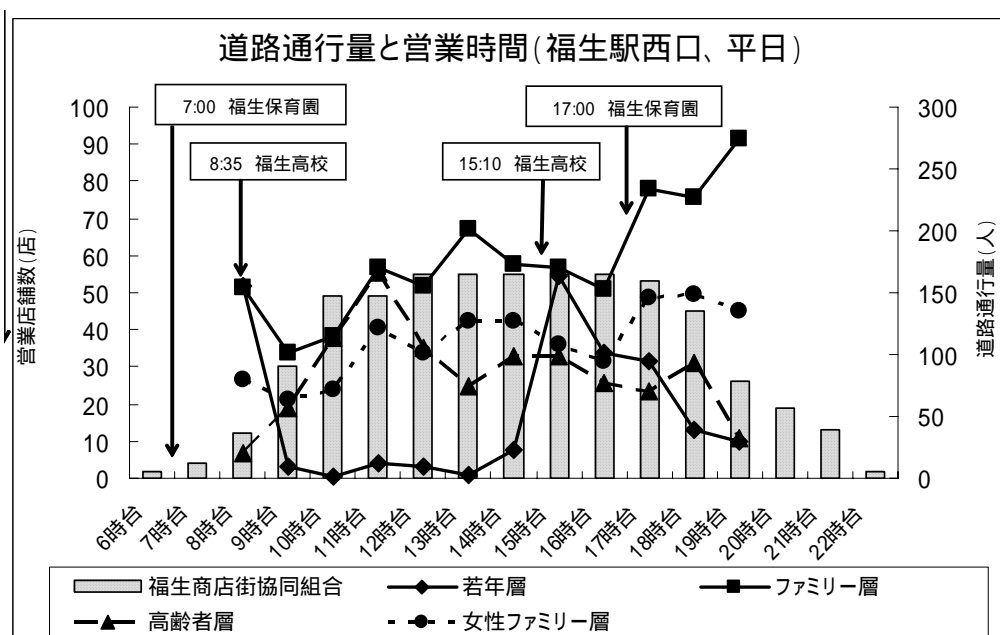
(ア) 福生駅東口

8 時台、18 時台以降において営業時間と道路通行量との乖離が大きくなっている。



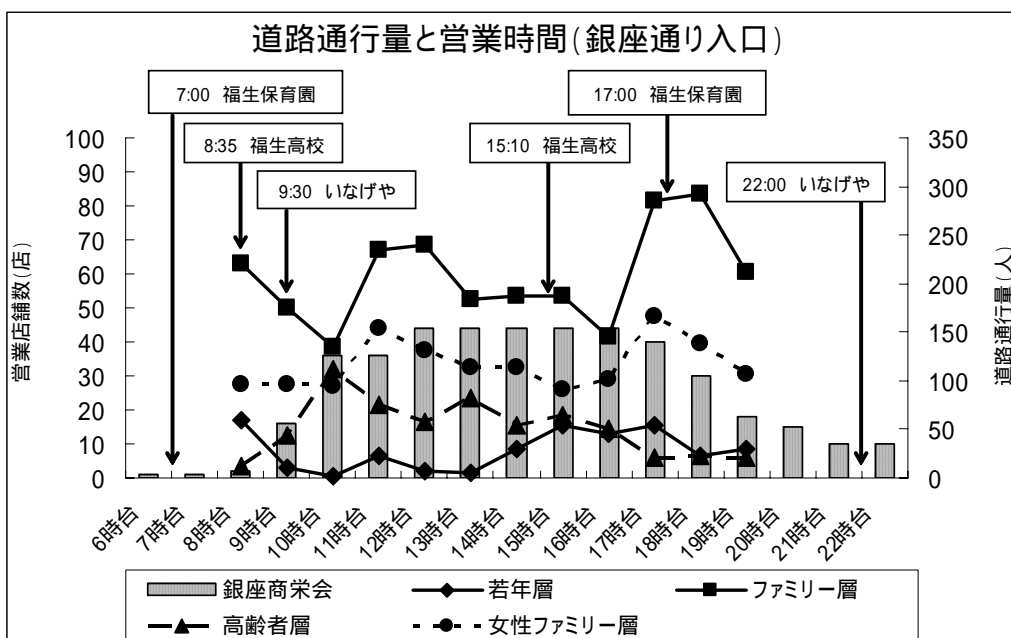
(イ) 福生駅西口

8 時台、17 時台以降において営業時間と道路通行量との乖離が大きくなっている。特に、20 時台にあっては道路通行量が最大値となる一方で、半数近い店舗が閉店している状態にある。



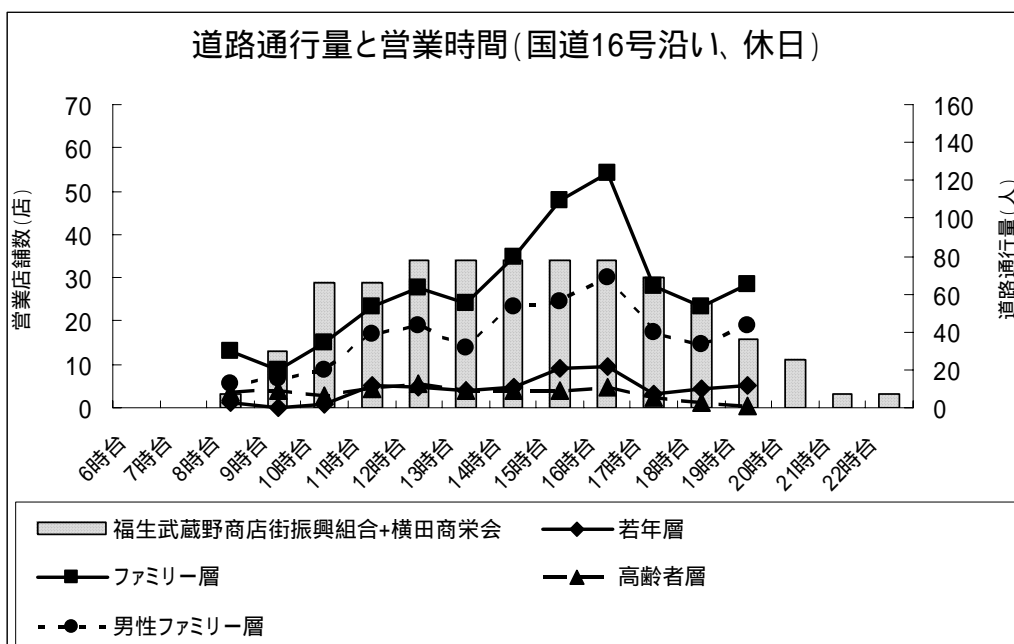
(ウ) 銀座通り入り口

8 時台～9 時台、17 時台以降において営業時間と道路通行量との乖離が大きくなる。特に、最大の道路通行量となる 18 時台において、1/4 近い店舗が既に閉店している。



(エ) 国道 16 号沿い

19 時台において道路通行量と営業時間との乖離が大きくなる。



(オ) 牛浜駅東口

8 時台以前と 17 時台以降に道路通行量と営業時間との乖離が大きくなっている。道路通行量が大きくなる 18 時台、19 時台で約半数の店舗が閉店している。

